

## 事前評価調書

I 事業概要																																																																														
事業名	交通安全対策事業（歩道及び自転車歩行者道設置事業）																																																																													
地区名	一般国道 259 号																																																																													
事業箇所	たはらしいかわづちょう 田原市伊川津町																																																																													
事業のあらまし	<p>当該区間は、<sup>たはらし えひま</sup>田原市の江比間地区の集落にあり、沿線には小学校、郵便局等の生活利便施設があるなど地域の生活に重要な路線であるが、歩道が一部区間整備されておらず、歩行者と自動車が輻輳する非常に危険な状態である。</p> <p>こうした背景から、本事業は当該区間の<sup>たちかわはし</sup>立川橋の耐震事業に合わせて、歩道を整備することにより、歩行者等の安全確保を図るものである。</p>																																																																													
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①歩行者等の安全確保</p> <p>【副次目標】</p> <p>—</p>																																																																													
事業費	事業費		内訳																																																																											
	1.0 億円		■工事費 0.8 億円、■用補費 0.1 億円、■その他 0.1 億円																																																																											
事業期間	採択予定年度	2022 年度	着工予定年度	2022 年度	完成予定年度	2030 年度																																																																								
事業内容	歩道設置 L=200m																																																																													
II 評価																																																																														
①事業の必要性	1) 必要性	歩道が中抜けの状態であるため、歩行者等の安全確保のためには、歩道の整備が必要である。																																																																												
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>安全な通行を確保する歩道の整備が必要である。</p>																																																																											
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>2028</th> <th>2029</th> <th>2030</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="5">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>0.1</td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>歩道工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td>0.8</td> </tr> <tr> <td>立川橋耐震工事</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">0.2</td> <td colspan="3">0.8</td> <td colspan="2">1.0</td> </tr> </tbody> </table>						2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計	工種区分	調査・設計		←→							0.1	用地補償	←→								0.1	工事										歩道工事							←→		0.8	立川橋耐震工事		←→								事業費（億円）		0.2			0.8			1.0	
		2022	2023	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	合計																																																																			
	工種区分	調査・設計		←→							0.1																																																																			
用地補償		←→								0.1																																																																				
工事																																																																														
歩道工事								←→		0.8																																																																				
立川橋耐震工事			←→																																																																											
事業費（億円）		0.2			0.8			1.0																																																																						
2) 地元の合意形成	地元要望があり、合意形成がなされている。																																																																													
判定	A	<p>A： 事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】</p> <p>地元からの要望であり、事業執行環境は整っており、実効性が期待できるため。</p>																																																																												

Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自転車及び歩行者の通行に係る安全性の改善状況</li> </ul>	